

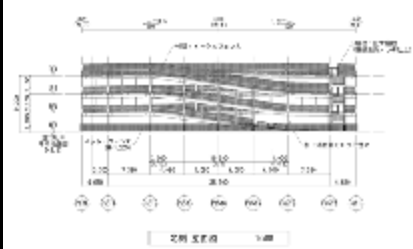
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bei&bpi(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発	階数	地上3F
建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-170	構造	S造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	0人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2014年6月4日
敷地面積	172,240 m <sup>2</sup>	作成者	綿半鋼機 高橋
建築面積	7,024 m <sup>2</sup>	確認日	2014年6月5日
延床面積	20,467 m <sup>2</sup>	確認者	綿半鋼機 有路



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み: 73%

③上記+②以外の: 73%

④上記+: 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.2

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
Q1のスコア = 0.0	Q2のスコア = 3.2	Q3のスコア = 3.2
音環境: N.A., 温熱環境: N.A., 光・視環境: N.A., 空気質環境: N.A.	機能性: N.A., 耐用性: 2.8, 対応性: 3.6	生物環境: 3.0, まちなみ: 4.0, 地域性・地域環境: 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 3.8	LR2のスコア = 2.8	LR3のスコア = 3.2
建物の: N.A., 自然エネ: 3.0, 設備システ: 5.0, 効率的: 3.0	水資源: 3.0, 非再生材料の: 2.7, 汚染物質: 3.0	地球温暖化: 4.0, 地域環境: 3.0, 周辺環境: 2.7

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
駐車場内を原則一方通行とし、駐車時の渋滞等の緩和によりCO <sub>2</sub> 削減に努める	0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能
	露出配線により、高いメンテナンス性を確保。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
ER R95.4%と利用エネルギーの削減に努めている。	建物がほぼ躯体のため、容易に分別が可能。発砲断熱材の使用なし。
	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業(Pb棟)		
	建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-17の一部		
	用途/区分	工場		
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			4
	省エネ対策			4
	みどり・ヒート アイランド対策			3
	エネルギー消費量の報告			報告しない

<b>【評価項目】</b>					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		4.0	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊	4	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない		報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	3.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0		
<b>その他</b>					
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項			
特に配慮した事項					